

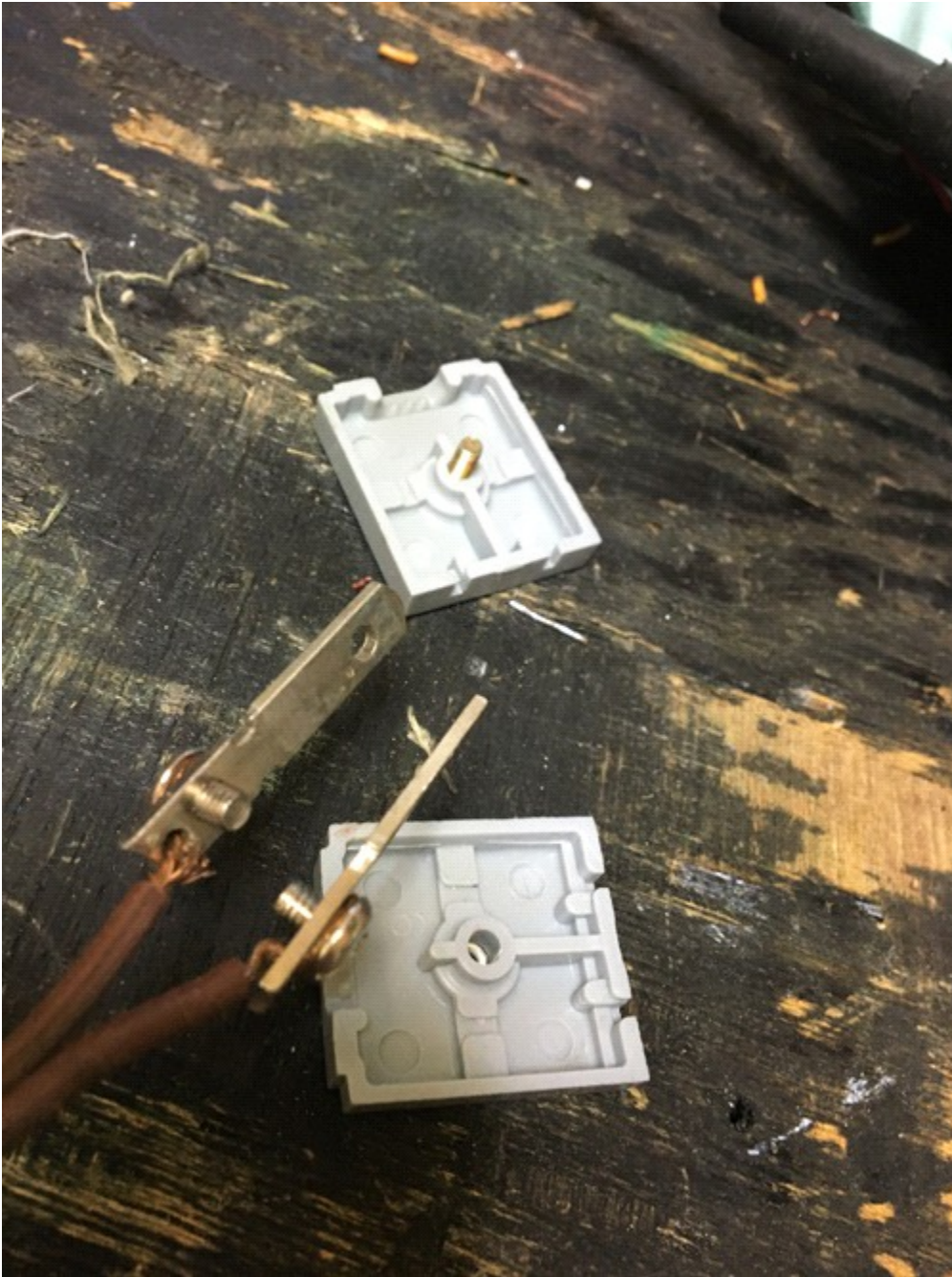
トリオKA-2600

故障内容 ハム音が常時する、セレクトターの接点不良、ランプ故障など

修理内容 劣化電源コンデンサー交換、結合コンデンサー交換、電源ランプ修理（加工作業あり）パネル洗浄、信号部分の劣化コンデンサー交換（電流漏れのため）動作確認など

電源コンセントが恐ろしいので、内部の配線を修理（ターミナルで固定）

写真は修理前



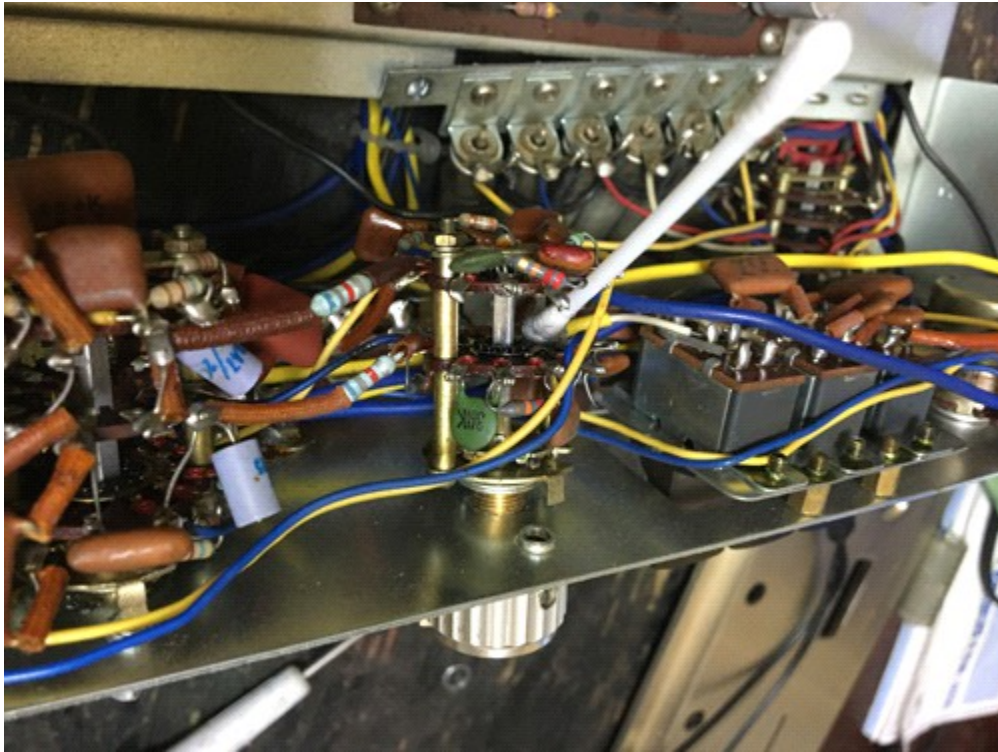
大型コンデンサーや基盤の信号の通る部分のコンデンサーを交換



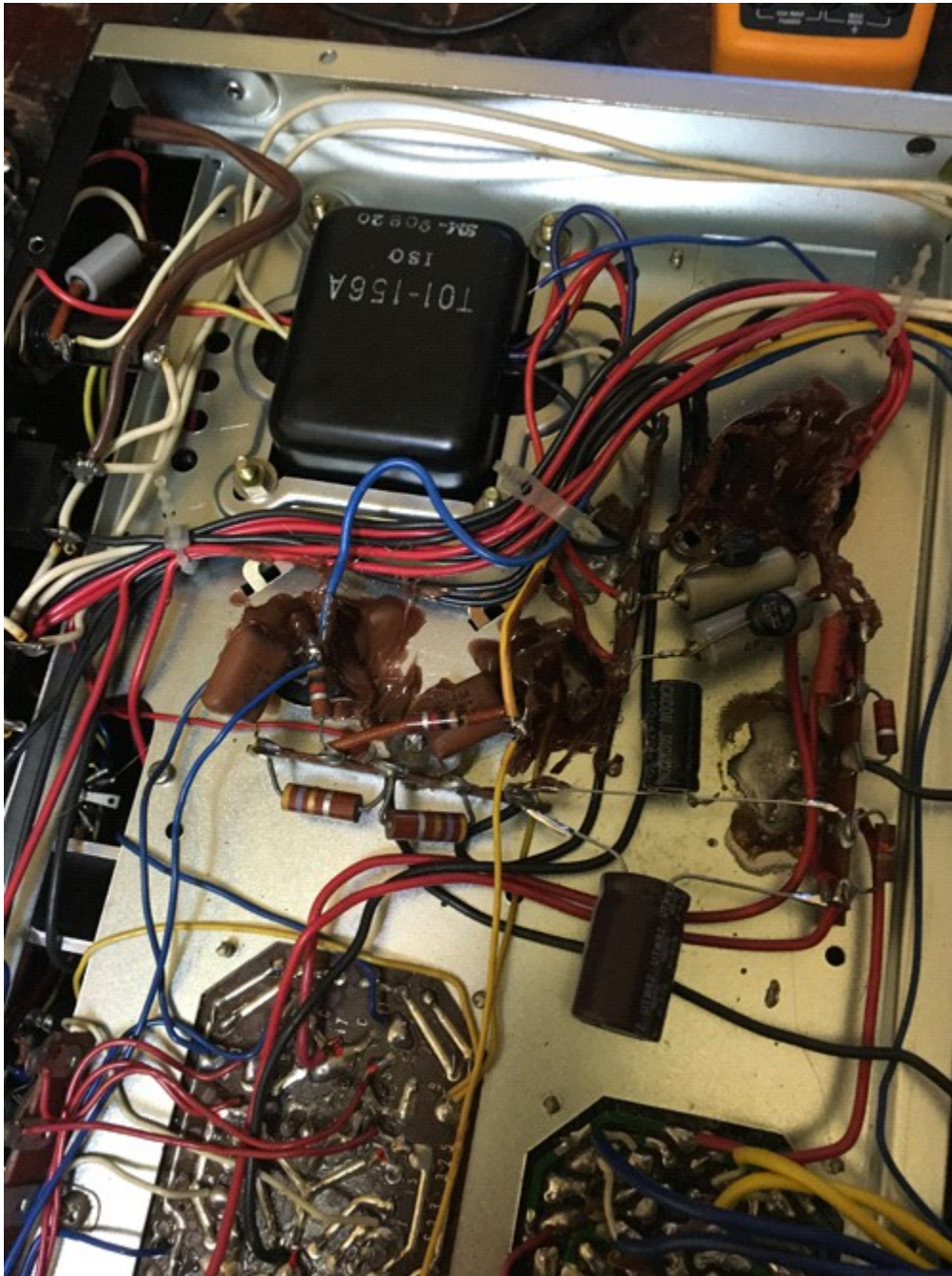
プリアンプ電源用のコンデンサーも交換、フォノ回路と同様



ダイヤル部分の清掃など



固定作業など



パネル加工



加工終了



パネル洗浄など



弊社では個人様・業者様を含め年間数百件の修理等を行っております。
オーディオの修理等をご希望の方はお問い合わせください。

<http://www.kaitori.audio/repair>